

古代文字を通じて  
楽しみながら学習指導



中津隆さん  
(金浦・駅通り区 / 75歳)

市の生涯学習奨励員協議会会長を務める中津隆さんは、文字文化研究所会員でもあり、古代文字について研究しています。平成17年12月からは、その古代文字を使って、ボランティアで子どもたちに学習指導しています。

近年、子どもの学力低下が懸念されています。それも文章の読解力が不足していることが原因であると。平成14年度から全国すべての小学校で『学校週5日制』が始まり、これまで学校に通っていた土曜日の過ごし方が問題となりました。私はこれをきっかけに、子どもたちに、文字や言葉に親しんでもらおうと、小学校低学年を対象にした「文字たんけんくらぶ」を設け、金浦コミュニティセンターで月に1、2回開催しています。



文字が古代人の生活を語ってくれる。甲骨文字・金石文・篆文を一括した呼称が『古代文字』です。古代の人々は、物事の姿、様子から文字をつくりました。私は、文字一つひとつについて「古代の人は、この物のこの部分から文字を考えたんだ。こういう状況を文字にしたんだな」などと想像します。文字が、古代人の生活ぶりや人生観をダイレクトに語りかけているようで、楽しい気分になります。古代文字は、大人にとっても興味深いものです。お父さん、お母さんもお子さんと一緒に教室をのぞいてみませんか。

チッコ美術館  
じょうずにできた!



にかほ保育園・5才  
今野和希くん

だいすきなイービス監を廃品でつくったよ。ほんものとおんなじでとてもおおきくてかっこいいでしょう。

にかほ保育園・5才  
高橋日向子ちゃん



かみコップでつくったかわいい「たいこ」。どんな音がするのか楽しみなんだ。きっとかわいい音がするよね。

ふるさと  
地区紹介

上郷地区  
(象潟地域)

本郷 水郷  
石名坂 舟岡  
滝岡 長岡  
小横大境 大目貫谷



上郷地区は、烏海山麓の風光明媚な自然景観と菅解け水の豊富な地域に位置しています。また、年中行事や伝統芸能が多いところで、特に伝統芸能は、国や県の重要無形文化財に数多く指定されています。

自然観賞

- 栗山池公園
- 元滝
- 烏海ブルーライン、鉾立
- 霊峰公園
- 奈曾の白滝
- 中島台レクリエーションの森



年中行事

まんだら七子占い…1月7日(小滝地区)  
上郷の小正月行事…1月中旬(横岡・大森地区)  
アマノハギ…1月中旬(小滝・石名坂地区)  
石持ち占い…2月初午の前夜(横岡地区)



アマノハギ(石名坂)

伝統芸能

《小滝のチヨウクライロ舞》  
6月上旬の金峰神社例大祭に延命長寿を願うものとして舞うと伝えられています。刀獅子が奉納された後、九舎の舞、稚児の舞、太平楽の舞が新緑に染まる奈曾の白滝と合わせ見物客を魅了します。

《烏海山日立舞》  
能楽を好んだ生駒氏によってもたらされた番楽舞は、横岡集落で7月1日の神下ろし、8月13日、15日に本舞が行われ9月1日に神送りを行います。

《烏海山小滝番楽》  
8月14日に、小滝で行われるこの獅子舞は、「我」「我」「松迎え」「品ごき太郎」ほか15演目。その中でも松迎えは衣装、舞動作などに、ほかでは見られない優雅さと気品があります。